

## 学校だより

NO. 96

H29. 3. 14(火)

(2016年度)

# あけの

## 学校教育目標

心身ともに健康で、個性豊かな  
実践力のある子どもを育てる

めざす 「かしこく」 様々なことに興味・関心を持ち、自ら学び、考え、正しく判断し行動できる子

子ども像 「心豊かに」 自分を大切にするとともに、友だちなど自分以外の人も大切に思い、つながりあって行動する子

「たくましく」 健康や体力の向上維持に努め、めあてに向かって粘り強くやりぬく子

めざす学校像 子どもが喜んで通う学校、子どもがつながりあって活動する学校、子どもに確かな学力が身につく学校

ホームページ <http://www.ise-mie.ed.jp/~akeno-e/>

編集・発行 校長 中村幸博

## 4C、ミニコンサート！

3/9(木)音楽の学習内容にあるということで、4Cの「音楽小発表会＝ミニコンサート」に招待してもらいました。

演奏曲目は、『茶色の小瓶』『冬の歌』『オー・ラリー』『チキチキバンバン』の4曲です。

一年間合奏をしてきた「まとめ」の発表ですが、どの曲も完成度は高く、よくまとまったの演奏でした。中でも「スゴいな」と感じたのは、演奏する楽器が各曲で変わる子どもも数名いました、それだけ楽譜を読み込んでいるのでしょう。指導する伊藤先生は「楽器は希望で決めましたが、ピアノを弾くことができない子がキーボード役になってしまいました。でも、努力して一本指で弾きました、えらかったですよ」とおっしゃっていました。国語や算数などの授業では見せない表情でがんばっている子もいました。

『茶色の小瓶』演奏のようす(下)



合奏は一人一人がしっかりと音を出し、それが重なり合ってハーモニーを紡ぎます。一人一人の個性がからみ合って創られていく学級に似ています。一つの楽器の音が大きくてもハーモニーにはなりません。4Cの合奏は互いの楽器の音の響きを聞きながら、自分の音色も合わせていましたね。すてきな時間をありがとう…4Cのみんな。

3/8(水)19:00より本年度第2

## 第2回学校評議員会、開催！

回目の学校評議員会を校長室で開きました。学校評議員とは、学校長の委任を受けて、学校の諸教育活動や子どものようすについて学校長に適宜助言・進言をする方々で、明野小では年2回会議開くだけでなく、運動会や文化祭、学校公開デーなどにお越しいただき、子どもたちの活動やようすを見ていただいています。

今回は、7月と12月の行った「児童評価」「保護者評価」をもとに、一年間の教育活動へのご助言や来年度への提案をいただきました。主なご助言は以下です、来年度へまた一歩です。

○児童評価の1「学校生活は楽しいですか」に「はい、まあまあ」合わせると99%、これは職員のみならずがたいへんな努力をしている証では。また、保護者評価の「学校の安全性を…」についても冬に評価が微増、保護者の方々がさまざまな取組をわかってきていただいているのでは。

○概ね今年度の教育活動、特に学習面や地域との関わりに取り組んでもらいたい。交通安全の面も。

# 小侯中、208名巣立つ！

3/7(火)小侯中学校卒業証書授与式に明野小学校長として参加し、208名の3年生が立派に学び舎を巣立って行きました。

3年生の歩く姿勢、返事、起立・礼だけでなく、答辞や合唱『夜明けから夕暮れまで』はととてもすばらしく、3年間の鍛錬がよく表れた姿でした。

明野小の子どもたちがこれから過ごしていく小侯中はいい学校だと改めて感じました。6年生のみんなも含めて、安心をして進学して行ってほしいと思います。

全校で歌った『旅立ちの日に』は鳥肌が立つほど合唱でした。

3年生代表の答辞(右は久米小侯中学校長先生)(写真右上)  
3年生全員で歌い上げた『夜明けから夕暮れまで』(左)



## ICT活用支援員の先生…

来校、活躍中…!!!

1月に続いて市教育研究所からICT活用の支援をしていただく先生が来校されています(3/6~24)。奥村都代先生です。

今回もこの来校期間に合わせて、各学年で一年間のまとめの冊子作りやその表紙作成をコンピュータで子どもたちが行っています。前回1月の時は2年生が『自分ものがたり』の表紙作成の支援をしていただきました。

1年生が今『一年間の思い出』の冊子を作っています。その表紙をPC室で各クラス1~2時間使って作成中です。

コンピュータの画面で表紙を作るICTの子どもたち  
とアドバイスする奥村先生(左上の写真)(左2枚)

## 2年生、最後の工作品！

2年生は版画作品が終わり、最後の立体作品作りが完成しつつあります。「窓のあるお家づくり」です。思い思いの色画用紙を理想の家の形に切り、そこにさまざまな形の窓を開きます。テーマを決めて、その窓に自分なりに考えた絵を描いていくのです。



子どもたちは版画とはちがった空想の世界あるいは実際の理想の家作りに楽しんでいます。もうすぐお家へ持ち帰ります。力作をお家のどこかへ飾り、話題にしてくださいね。

作品完成間近の2B(右上)2A(下)のそれぞれのように、2Aの作品2つ(左)



<編集後記> 今週は卒業式の週、そして来週は修了式の週、と今年度も残り2週間になりました。「今年も充実した年だった」と実感しています。これも子どもたちの笑顔と活動、それを支える職員、保護者や地域の方々、市教委のおかげです。そんな思いで式に臨みます。

